

2025年(令和7年)11月21日 金曜日



実技講習の様子



日々の車両点検も重要な

全日本デリバリー業安
全運転協議会（SDA）
は10月15日、同協議会が
主事業とする宅配バイク
の安全運転実技講習会を
例年に続き京都市内で開
催。二輪車専門教習所を
会場に、教習所所属のイ
ンストラクターから、日
々の宅配業務に役立つ安

京都で宅配一輪講習 SDA主催 参加者は熱心に受講

全運転技術指導や座学によ
る事故防止啓発、運転
前の点検整備など、参加
者は熱心に学び、スキル
アップに努めた。当日の
講習は京都市伏見区の伏

20分間の運転適性検査
(IDP方式)を行い、
続いて座學へ。
座學では「危険予知」
を主題に、ドライブレコ
ーダー動画による様々な
シチュエーションやアク
シデントでの危険予測な
ど危険要因の捉え方を確
認した。この後、実技講
習のため走行コースに移
動。当時は約50分の講習
カリキュラムとなつた
が、より実践的な実技講
習と運転指導の下、参加
者はしっかりと自身の安

行と運転指導の下、参加
者が繰り返し行われた。

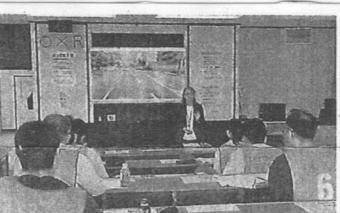
ブレーキングでは目標
位置からの制動、合図に
よる制動(赤旗確認制動)

見デルタで開かれ、SD
A加盟会員店の宅配ス
タッフら7人が参加した。

講習前には交通安全講
話も実施。京都府警交通
企画課交通戦略係長の溝
口七重氏より府内での交
通情勢や一輪車事故事例
などが説明され、自身と
周囲を守る安全運転の大
切さを啓発した。今回も

コース走行前には車両
点検も受講。点検の重要
性とともに、定期点検整
備の急ぎにより発生しか
ねない故障例などを挙
げ、実車による運行前点
検方法が説明された。

次の実車走行では、ま
ずプロテクターなど防具
類の装着確認を行い、慣
熟走行後、一輪車の特性
と操作について、スラロ
ームや平均台などのセク
ションで講習。一輪車の
傾きによる曲がり方やア
クセルワークによる車体
の挙動などをつかむ練習
を重ね、コース上でスム
ーズなバイクコントロー
ルを身に着けられるよ
う、参加者は上達を目指
した。



京都府警の交通安全講話



座学風景